

寒い日が続きますがみなさまいかがお過ごしでしょうか。12月は11月の修学旅行の受入を終え、今後のための振り返りや研修、来年度・再来年度以降の修学旅行動向のリサーチ、誘致のための営業を行いました。今月号はそれらの活動を中心にお届けします。

「南予体験交流フォーラム2022」開催！（12/10）

修学旅行で民泊を受け入れた民家さん同士の交流とスキルアップを図って、12月10日（土）に愛媛県歴史文化博物館で「南予体験交流フォーラム2022」を開催しました。プログラムは①(株)体験教育企画の藤澤安良氏の基調講演、②西予市狩江地区と八幡浜市による事例発表、③パネルディスカッションの3部構成で行いました。八幡浜の事例発表では、完成したばかりの「ふるさと南予感動体験」のPR動画を初お披露目しました。

パネルディスカッションでは藤澤氏にコーディネーターとして入っていただき、内子、伊方、狩江、野村、松野、愛南、八幡浜のパネラーから民泊で生徒を受け入れてみての率直な感想、生徒の反応、今後の課題などについて話し合ってもらいました。民泊中に生徒から「星空のきれいさに感動した」「もっとここで過ごしたい」「何を食べてもおいしかった」と言ってもらったことから、「山ばかりでコンビニも何もない町」「当たり前の日常生活」が魅力と感動に溢れるものだと気付けたとみなさん口々に話していました。後半は受入民家を増やすにはどうしたらいいかという課題を中心に藤澤氏からアドバイスをもらいながら、熱い意見交換が交わされました。地域を超え、成功体験や問題意識を共有することで充実した時間を過ごすことができました。



▲西予市狩江地区の事例発表



▲各市町の代表によるパネルディスカッション

SDGs研修会 & 獣害体験実施研修会in愛南町（12/11）

12月11日（日）に愛南町の緑公民館で教育旅行の受入先を対象とした研修会を行いました。講師は(株)体験教育企画の藤澤安良氏で、前半は民泊受入時の「ふれあい交流（家業）体験」の中にSDGs学習を取り入れることを想定したものです。2班に分かれ、地域の魅力と課題を考え、それを改善するための対策を話し合い、SDGsの項目に当てはめていきました。実際に2023年には民泊の中でのSDGs学習を希望している修学旅行を受け入れるので、今回の研修はそのよい練習となりました。参加者の中にはSDGsとは？と戸惑っている方もいましたが、交流しながらみんなで考えていくという学習の進め方を知り、普段自分が考えていることを言葉にして、話し合いながら深めていけばいいということに気付けたようで、「今日は来てよかった」と最後に話していました。

獣害体験実施研修では、修学旅行の選択体験「ジューガイツアー」を題材に、実際に現場で藤澤氏から、体験の進行方法や、獣害だけでなく地域の歴史や動植物などについて伝えることの重要性について具体的な指導がありました。



▲SDGs研修会、話し合った内容を最後に発表しました。



▲ジューガイツアーの様様



▲体験に付随し食したジビエ料理

◆ 教育旅行PR動画が完成 ◆



愛媛県・南予地域「ふるさと南予感動体験」PR動画

八幡浜市ふるさと観光...
チャンネル登録者数 17人

チャンネル登録

0 共有



ぜひ第2のふるさとにして
またゆっくり遊びに来て

2022年11月17日（木）から1泊2日で受け入れた宝仙学園高等学校さま修学旅行の様相を取材し、それをもとに教育旅行のPR動画を作りました。南予地域の特徴、民泊、入村式・離村式、受入体制などをまとめたものです。さらに生徒さん、受入民家さん、先生の生の声を聞くこともできます。今後、この動画は学校や旅行会社への営業や、新たな受入民家開拓の際に使っていきたいと思います。

Check!



動画は「八幡浜市ふるさと観光公社」のYouTubeチャンネルで観ることができますので、ぜひご覧ください。また、インターネットで“愛媛県・南予地域「ふるさと南予感動体験」PR動画”で検索していただいてもご覧いただけます。



旅行会社へ営業に行ってきました！（12/6～12/9）

4日間かけて、東京、埼玉、神奈川、京都、大阪に赴き、各旅行会社35か所の支店を回りました。愛媛県南予地域の修学旅行の強み、「日本屈指の農林漁業拠点であること」「民家さんのモチベーションの高さ」「9市町での受入で400人10クラスの受入が可能であること」「SDGs学習を盛り込むことでできること」をアピールし、好印象を持っていただけたように思います。今後、南予への修学旅行の可能性は十分にあるというお話も伺いました。また、修学旅行の行先として松山市は知られているようですが、南予地域で民泊ができるということがまだまだ知られていないということもわかりました。コロナ禍で他の地域の民泊が縮小傾向にもあるため、南予地域の民泊に目を向けてもらえるよう、旅行会社による現地視察を積極的にアピールしてきました。



あとがき

新年あけましておめでとうございます！2023年も引き続き修学旅行の受入が決定しています。相変わらず、コロナの流行には波がありますが、受入先がモチベーションを保ったまま臨めるよう研修等の準備をしていきたいです。（山下）

発行日：2023年1月
発行者：（一社）八幡浜市ふるさと観光公社
TEL：0894-22-0855 FAX：0894-22-5653
八幡浜市観光物産情報：<https://yawatahama-kankou.com/>
ふるさと南予感動体験：<https://furusato-nanyo.com/>